

本所
子
在
左
右
同

上

1571



114
A2715

乃思以書付有歎願

大正十一年四月
隈侯爵寄贈

初所相生所至町目與兵清店在右邊



於後今般信州松本下横田町百姓甚之即外又

相手取生系約定速度出入中立左辰年

育中在抄所當時以味中此度右出入

之歲者一併去丑年五月中相手甚之即後

出府被抄方に法越生糸賣出及申付糸
と知人にもよくいふお邊者有く間敷と存
合意を申付生糸又換ふ買ふ九貫目入
八箇貫目法約定被抄付金全とて
合意百貫甚之郎にお渡し六月晦日限生
糸若送り合意子に智の被且何程下落

お成等引取の旨約定書為形其旨
同所百姓若助義是も高用く出府被抄付
に付請入に相立屋に申す名目限之り甚之郎
方分生糸に渡方に儀も同八月迄お定具
以籍文通すこと申す相并徳存申す事
元々合意合之儀に付甚之郎惣仕為人信

州表甚之郎方、七月十日官出立之、其越日延
 文通も有之、得る難成る、お掛合、等々、連る
 八月三日、筆で、八生系、お椀、中、官、有、之
 余、幾、回、八月、官、お、其、内、府、信、等、お、書、す
 中、國、以、之、七月、乃、百、甚、之、郎、方、種、紙、本
 分、武、右、枚、送、り、来、り、賣、捌、果、料、中、一、立

立、河、り、以、越、中、一、之、舟、物、定、其、之、系、以、得、る、凡
 お、向、之、直、販、之、り、賣、捌、之、果、を、好、横、濱、表、
 同、八月、六、日、お、来、致、申、度、所、合、以、之、又、一、下
 落、之、種、紙、本、分、を、枚、之、舟、錢、式、若、文、信、
 お、場、之、舟、之、趣、お、表、之、し、中、新、居、合、紙、
 右、甚、之、郎、方、中、之、與、兵、衛、中、者、同、月、中

旬に五りの越に舟田人の約定に生糸種
紙に織り開き同人儀生糸を賣りて市中
旨く種糸を出て上流賣捌是れ種
糸之の細り舟生糸も送る種糸
等之生活者増種紙下落りてお傷
此之に舟具沢甚之郎方へ送り生糸

お成居古約定に生糸種日定期
之世にお遠之舟名に舟横濱高籠
賣込手合約に新方、因令更に八月限り
九貫目入八箇賣渡り旨約定約書
知甚之郎方へ八月下旬にお成に送る
送り市村代人志掛合に品能

定お渡す右高銀のハ徹為借促は致
以月之控大由邊のハ上州系賞調約定
之高銀ハお酒大控毛お之生初初儀者
身上お仕舞以程之為月甚手御言ハ
お款掛合借酒之只品能ハ定以月任
ハ旨所、考定之年限もお言有御借

掛合借酒之由箇而色ハ居初方ハ更寄
付中以月之有出所ハ好以之了續
御上極ハ混雜ハ舟若相ハ其言然ハ之
今般大政 沙一新ハ杉柄ハ慶育
中勿以裁判所西尾遠江御極上大方大高橋
有出所以之ハ日甚之良言御有人ハ名

出中村八郎吉忠の極心掛るる以冷味お朱お子
方より生糸の付合早に彩人の口お波頭人
哲合子交りあり、このお海合能方お利解
る、掛合中、心の定り上去辰正月、
お自方、當合、拾五、お波、お合、拾五
と南七月、益氣、と若延、吳、精、中、の、取、人、方


多ふ承知る、折合及、無、る、日、油、月、迫、お、波、頭、方
正月、乃、乃、せ、し、日、延、口、間、海、お、波、頭、日、日
高、海、府、の、お、出、の、お、同、人、は、宿、羽、生、屋、後、兼、系
代、の、者、尸、改、め、を、お、入、せ、し、三、月、九、日、の、國、屋、後、兼、系
の、お、波、頭、中、宿、三、出、向、り、お、中、の、お、付、者、宿、並、所
お、入、の、お、波、頭、掛、中、村、極、心、上、右、波、頭、并、建

着紙と云ふは出づる事なるに 作給ふは後程也
つねに和申村標と稱し舟の浦標と稱し
こし申すに 仰渡り同入極と云ふ着紙と云ふは
と出づる舟高月と云ふ相見甚高御成意
と申す者宿者にお成回れり双方と稱し極
つねに和申村標と稱し舟の浦標と稱し
こし申すに 仰渡り同入極と云ふ着紙と云ふは

約定遠くあるに 舟極入舟と云ふは舟
我々念ふ舟お申す者へお立アくる御成意
双方と稱し極と云ふは相見甚高御成意
舟にお場も云ふは舟極代と云ふは
我々舟り場明るに 舟極代と云ふは
お掛の上と申すは舟極代と云ふは

何れ歎々安き存りるる馬前ヲ不顧
 身直所ハいふ何年格別ニ以
 御慈悲相ニ甚ニ之席ハ嚴密ニ利解ス
 御有大損毛ハ云々廉并手付ハ今速ニ返
 呉知之 手付ハ成下ニ在以格別ニ有知之
 上

明治二己年五月

本所出書所ニ自
 與兵衛店
 取人


東京府様
 御判事様

